

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童の年齢も高いので部屋は余裕をもって準備(国の基準の40倍以上)
	2	職員の配置数は適切であるか	○			同性を基本に配置 人数も基準以上
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		重心児童のための部屋は配慮できているが、入口に昇降機が必要(配置検討中)
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			民間事業所連絡会を市内で設立(7年前ほど)。事業所内だけでなく、他の事業所とも学ぶ機会を設けている。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ会議にて予定案作成
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			摂食、避難訓練、行事等も含め時間帯、利用者に合わせて会議で検討している
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			申し送り時間を設定し、送迎ルートの確認や前日の様子などは必ず確認している
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		ヒヤリハットについては支援終了後にも行うが、終了後に必ず確認、というのは非常勤スタッフはしていない。常勤のみ
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が出席
	19	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			各病院のドクターと地域連携室(相談室)と連携が基本
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			おたより、保護者会、面談にて。
	22	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		習志野に児童館なし。 当事業所の利用者は高校生が多いため、「学童」と考えるより、地域にでていく移動支援で様々な交流をするほうが適切かと思います
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	26	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			

	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			29、30年度市民参加型補助を受け、地域活動を実施 今年度は、近所の方々と地域テラス、笑学校という運動教室を開催。多世代との交流を意識して行っている
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者から確認しているので、おやつ等を準備する時は配慮。ドクターの指示書はもらっていない
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月、スタッフ会議にて共有